

関東ジュニア大会・関東女子ジュニア大会における 新型コロナウイルス感染症対策と大会運営方針（案）

本大会は全日本柔道連盟が作成した「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針（Version5.1）」に則り、以下の方針で大会運営を行います。

1. 「3密」をさけ、ソーシャルディスタンスを保つため無観客にて行う。

入場制限を行い、当日の入場者すべては事前申込を行うこと。

- ① 選手
- ② 帯同選手（選手1名に1名）
- ③ コーチ（選手1名に1名、複数名のコーチを兼ねることができる）
- ④ 各県役員（コロナ対策最優先の大会運営をご理解いただき極力少人数にご協力いただきたい。各県会長を除き、最大でも10名以内とすること）
- ⑤ 審判員・大会係員・補助係員

2. 健康記録表の提出と前日および当日の検温

すべての入場者は大会前7日間分の健康記録表を提出する。

選手及び入場者の参加判断は別紙に定める。

※入場を認めない者の扱いについて

- ・選手が入場不可の場合：選手本人・帯同選手・コーチも入場できない。ただしコーチが他選手のコーチを兼ねている場合は入場可能とする。
- ・選手以外の者（帯同選手・コーチ・各県役員・審判員・係員等）が入場不可の場合、その本人のみ入場できない。

3. マスク・消毒について

すべての入場者は常にマスクを着用すること。選手のみ試合時にマスクを外すことができる。試合場の消毒はスケジュール表により随時実施する。大会主催者は各所に消毒液を設置する。すべての入場者はこまめな手洗い消毒を心がけること。

4. 入場時間の設定

大会当日は武道館入口が密状態にならないよう、入場の時間を設定する。

- ① 本部役員・係員：8：00～8：15
- ② 審判員：8：15～
- ③ 女子選手：8：30～
- ④ 各県会長・各県役員：9：00～
- ⑤ 男子選手：11：30～

注1) 設定時間以外での入場は認めない。再入場を行う場合は、入口係員の許可を得て入場すること。

注2) 前日の計量時間・入場時間は実施要項補足説明を確認すること

5. 試合を終了した者及び各県役員観戦場所について

- ① 試合は女子の試合終了後、男子の試合を行う。

試合を終了した者はコロナウイルス感染防止のため、できるだけ早く武道館を退場していただきたい。

観戦を行う場合は2F 観覧席を利用すること。

- ② 各県役員は受付後渡り廊下を通り、2F 観覧席へ移動してください。

1F 主道場・第一道場には入場できません。

(各県役員の昼食は各県において準備すること)

6. コーチの指示・指導について

試合中断中（主審の「待て」から「はじめ」までの間）であっても大声での指示・指導を禁止する。従わないコーチに対し審判員は、1回目口頭による注意、2回目で退場を命じる。

7. 健康記録表の扱いについて

提出いただいた健康記録表は来場者把握と健康状態の確認に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。個人情報漏洩に注意を払い、主管県柔道連盟事務局にて1か月間保管し保管後はシュレッダーにて破棄いたします。

8. 大会終了後コロナウイルス感染が疑われる場合

すべての入場者の中で、大会終了後コロナウイルス感染が疑われる症状が出た場合は、医療機関を受診するとともに保健所の指示に従ってください。
また、各県柔道連盟事務局へ報告いただきますようお願いいたします。

大会主催者は新型コロナウイルス感染症対策を最優先に大会運営を行います。
参加されるすべての方々のご協力をお願いいたします。

問合せ先

関東柔道連合会事務局長 米山徳彦

携帯番号 090-5426-0778

メール yamanashiken.judorenmei@gmail.com